

チャレンジ応援奨学金

申込要項 2017



最大 10 万円支給！ 「チャレンジ応援奨学金」

【教育後援会（保護者会）からのお知らせ】

- ①チャレンジ精神のある活動に最大 10 万円を支給します。
- ②応募チャンスは 6 月 & 10 月の年 2 回！
- ③詳細は学生課（本館 1 階）でチェック！！

【問合せ先】

学生課（本館 1F） mail: gak@cuc.ac.jp tel: 047-373-3933

■チャレンジ応援奨学金とは

学部生を主体とする、学内外での意欲的で創造性豊かな活動を助成・支援することによって、学生生活全般の活性化を促進することを目的とした、千葉商科大学教育後援会が展開する学生支援事業のひとつです。

■募集件数

期別	活動期間	給付金額		募集件数
春学期	2017年6月～2018年4月	個人または1グループにつき	最大10万円	若干
秋学期	2017年12月～2018年10月			若干

(注)給付金額については、厳正な審査を行った結果決定します。審査の結果、給付対象の活動が選出されない場合もあります。

■出願条件(次の4つの条件を満たすものとします)

- (1)千葉商科大学に在学中の学部生（秋学期に応募する場合は、次年度の春学期に活動できるメンバーがいること）
- (2)学内外において、意欲的で創造性豊かな活動を計画している
- (3)チャレンジ応援奨学金給付事業の趣旨を理解している
- (4)期間中に活動し、中間報告(春学期採用：11月 秋学期採用：5月)・最終報告を行うことができる

■給付対象とならない活動について

- (1)個人的な資格取得や資質向上のための活動
- (2)正課授業またはこれに準ずる授業における活動
- (3)他の団体等から給付を受けている活動

■提出書類

(1)【必須】申込書

学生課にて配布している所定用紙を使用してください。

(2)【必須】活動計画書

決まった様式はありませんが、A4用紙・片面4枚までとし、具体的な活動計画を作成してください。内容についてはP.2「活動計画書について」をよく確認し準備してください。

(3)【任意】プレゼンテーション資料

パワーポイント等プレゼンテーションの際に必要なデータについては、出願期間中にデータにて学生課(gak@cuc.ac.jp)宛にメールで提出してください。なお、出願期間を過ぎてのデータ受領・差替えはできません。また、データで提出のあった資料については、プレゼンテーションの際に審査員に印刷して配布はしませんので注意してください。

■選考日程

期別	選考日	選考時間	書類提出期間	結果発表	授与式
春学期	7/15(土)	13:00～	2017/6/6(月)～6/30(金)	7/15(土)	
秋学期	11/11(土)		2017/9/26(土)～10/28(金)	11/11(土)	

■選考方法

(1)提出書類の審査、活動計画のプレゼンテーション及び面談により、採択有無を総合的に判定します。

区 分	概 要
活動計画プレゼンテーション	プレゼンテーション(15分)・質疑応答(5分)
面 談	10分程度の個人またはグループ面談

(注)選考日当日は、プレゼンテーション終了後に引き続き面談を実施します。

(2)活動計画プレゼンテーションの実施については、次の点に留意してください。

- ・プレゼンテーション後の質疑応答・面談では、事前に提出した書類の内容についても説明が求められます。
- ・パソコンやプロジェクターを使用する場合は、書類提出期間中に申し出てください。期間終了後は利用希望について一切応じることはできません。

(3)選考スケジュールについては、次の点に留意してください。

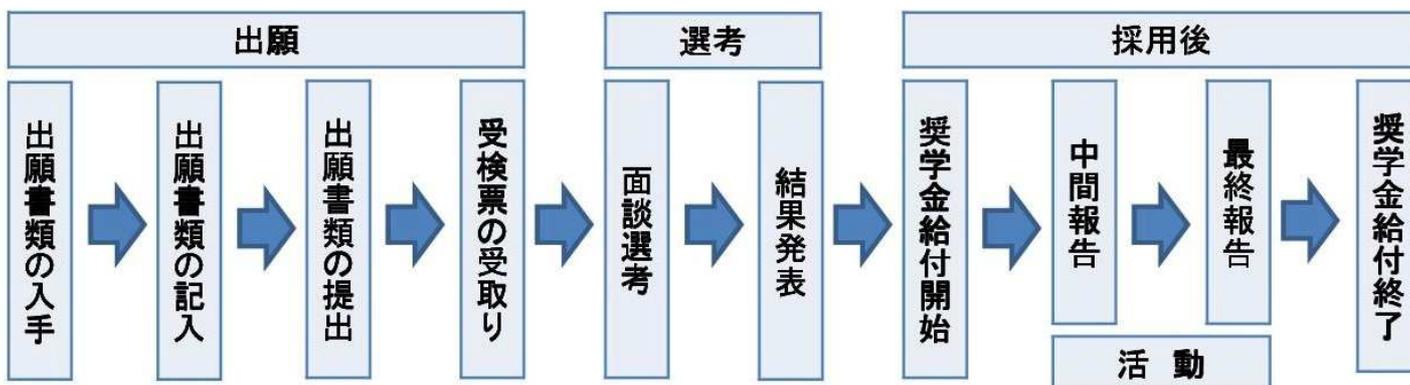
- ・活動計画プレゼンテーション及び面談は 13 時から開始します。選考開始時刻は申込確認表に記載してお知らせしますので、指定された選考開始時刻の 15 分前までには所定の会場に集合してください。
- ・選考日や選考開始時間の変更には応じられません。また、選考を欠席した場合は棄権とみなします。

■活動計画書について

活動計画書は A4 用紙・片面 4 枚までにまとめるとともに、以下の内容を網羅している必要があります。記載不備があった場合は、減点対象となりますので必ず内容を確認してください。

項目	概要
① 活動目的	誰をターゲットにし、何のために活動をするのか具体的に記載
② 活動計画	スケジュールを含め、具体的な活動計画を記載
③ 予算内訳	活動に係るすべての予算を費目別に詳しく記載
④ 期待される効果	この制度を利用することで、どのような効果・成果が得られるか具体的に記載
⑤ その他	PR すべきポイント等があれば記載

■出願から給付後までの流れ



■よくあるFAQ集

Q1.前年度にチャレンジ応援奨学金に採択されたが、今年度も申込をすることはできますか？

A1.継続して申込をすることは可能です。また、申込回数に上限はありません。

ただし、採択されるかどうかは選考によって判断しますので、必ず給付されるわけではありません。

Q2.予算内訳の書き方がわかりません

A2-1.費目の使用例については次のとおりです。

費目	主な内容
消耗品費	事務用品.書籍.OA用品.AV用品.電気用品.食品.コピー用紙.その他
通信運搬費	運搬料.郵送料.FAX.切手.ハガキなど
旅費交通費	フィールドワーク交通費.合宿交通費.研修会交通費など
印刷製本費	チラシ印刷.ポスター印刷.コピー代.名刺印刷.プログラム印刷など
会合費	会議での弁当代.会合参加費など
支払報酬手数料	報酬.謝金.原稿料.講演料.出演料.業務委託費など
賃借料	機材レンタル代など
雑費	挨拶用品.チケット代.学外者接遇費など

A2-2.各費目別に使用予定の予算額を記入する必要があります。(サンプルを示します)

費目	項目	金額
消耗品費	フラットファイル× 10	580 円
	懐中電灯× 2	1,980 円
	書籍「〇〇〇における調査」	2,800 円
	コピー用紙(A3)× 500 枚	600 円
合計		5,960 円

費目	項目	金額
通信	82 円切手× 10	820 円
	招待状返信用ハガキ× 10	520 円
運搬費	機材運搬	4,500 円
	レターパック	1,200 円
合計		7,040 円

費目	項目	金額
印刷製本費	ポスター印刷	4,500 円
	チラシ印刷	4,500 円
	名刺印刷 5 名× 100 枚	5,800 円
	プログラム印刷	3,500 円
合計		18,300 円

費目	項目	金額
賃借料	実験機材レンタル(1年間)	78,580 円
	実験機材レンタル(半年間)	9,980 円
		円
合計		88,560 円